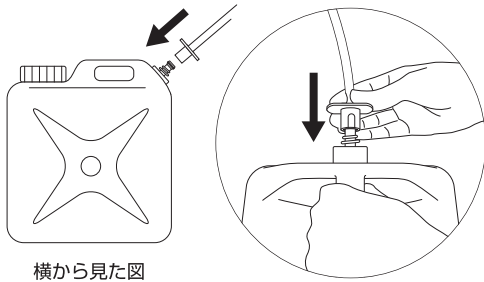




5

本体に収納する



横から見た図

給水タンクのフタをしっかり締め、逆の手順でジョイントを嵌めて本体に収納してください。

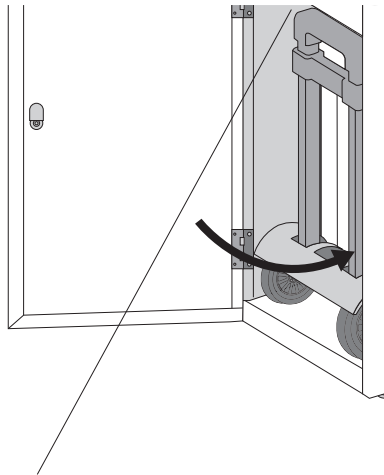


注意

ジョイントの差し込みが浅いと水が吸い上げられませんので奥まで確実に差し込んでください。

6

キャビネットの扉を閉める



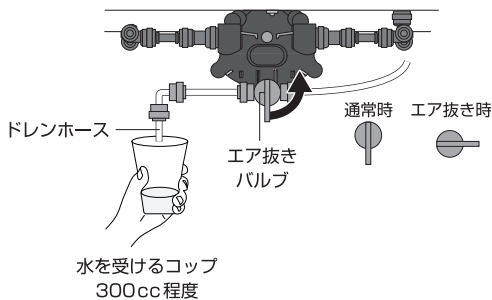
キャビネットの扉を閉めると、自動で本体内のタンクに給水が始まります。また、設定パネルの補給ボタンを押しても給水が始まります。

※初めて使用する時など本体内に水がない状態では本体裏側のヒータースイッチを入れないでください。必ず、本体に給水タンクから本体へ給水後に湯注出ボタンを押して注出口から水が出る事を確認してからヒータースイッチを入れてください。

※給水直後は、注出される水（お湯）がぬるいことがあります。

※給水タンクから本体へ給水が途中で止まる（タンクナイズナシの表示が消えない）場合はもう一度キャビネットの扉を開閉するか、補給ボタンを押して給水を行ってください。

キャビネット内（※何回補給しても止まる場合）



水を受けるコップ
300cc程度

※何回補給しても「タンクナイズナシ」の表示が出て注出ボタンが点滅する場合は 300cc 以上入る容器を用意し、ポンプ停止時にキャビネット扉を開けて中奥にあるエア抜きバルブのドレンホースの先にセットして下さい。バルブのレバーを水平に倒し、ドレンホースから出た水を容器で受けてください。ドレンホースから水が出なくなったのを確認後、バルブのレバーを垂直に戻し、再度給水を行ってください。

※バルブを開いた時、水やカーボン（浄水フィルターの活性炭）が出ることがありますが、性能・品質上影響はありません。



禁止

製品の内部に水がかからないようにご注意ください。火災や感電の原因になる恐れがあります。



注意

万一製品の内部に水がかかってしまった場合は、差し込みプラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。